

# ライフサイクル管理

## バケット内のオブジェクトに対して、ストレージクラスの変更や、削除処理に関する自動化

- バケット全体もしくはPrefixに対して、オブジェクトの更新日をベースに日単位での指定が可能
- 最大1,000までLifecycleのルールを設定可能
- **毎日0:00UTCに処理がキューイングされ順次実行**
- Lifecycleを利用してIAに移動できるのは128KB以上のオブジェクトのみでそれ以外はIAに移動されない
- STANDARD-IA・アーカイブおよび削除の日程をそれぞれ指定した組み合わせも可能(後述)
- マルチアップロード処理で完了せず残った分割ファイルの削除にも対応
- MFA delete が有効なバケットにはライフサイクル設定は不可

